

一般演題・口演（日本臨床死生学会）

一般口演 1 グリーフケア 《10月14日（土）15:20～16:20》 第3会場（7F / イベントホールA、B）
座長：白井 幸子（ルーテル学院大学）

- O1-1 青年期の死別経験者に対する周囲の望ましい支援に関する調査
関西福祉科学大学 社会福祉学研究科 心理臨床学専攻 玉川 香菜
- O1-2 死別後のコーピングに関する研究—青年期を対象とした質的研究—
明治学院大学大学院 心理学研究科 石田 航
- O1-3 子どもを病気で亡くした親のグリーフへ影響を与える要因の検討
関西福祉科学大学大学院 小鶴 佳苗
- O1-4 チャプレンが関わるグリーフケアに関する意識調査 ～流死産の死児とその家族のケア～
社会福祉法人石井記念愛染園附属愛染橋病院 打本 未来
- O1-5 一般病棟におけるグリーフケアについての考察 ～デスエデュケーション導入を試みて～
医療法人橘会 東住吉森本病院 緩和ケア病棟 江口 由紀
- O1-6 性的マイノリティのパートナー死別者のグリーフワーク
立正佼成会附属佼成病院 緩和ケア科 北村 浩

一般口演2 End of Life 《10月14日（土）13:40～15:00》 第5会場（6F / 大会議室）

座長：市来 真彦（東京医科大学）

- O2-1** 痛みを訴え続けた30代原発不明がん患者へのケア
医療法人東札幌病院 内科病棟 能代真紀子
- O2-2** 終末期の患者の家族は“告知”をどう受け止めたか？
東洋英和女学院大学大学院 人間科学研究科 人間科学専攻 博士後期課程 瀬川 博子
- O2-3** 緩和ケア病棟に入院している終末期患者の安楽
富山大学 北谷 幸寛
- O2-4** 緩和ケア病棟で看取りを迎える家族が心を支えられたケア
市立岸和田市民病院 松本 清乃
- O2-5** 在宅ケアサービスを利用することが遺族の死生観にどのように影響を及ぼしたのか
—家族を自宅で看取った遺族の語りから—
早稲田大学人間科学研究科 高野由紀子
- O2-6** 緩和医療における終末期がん患者への支援の在り方
—スピリチュアリティに焦点をあてた文献検討—
国家公務員協同組合連合会呉共済病院 尼子 千秋
- O2-7** 緩和ケア病棟入院患者の転機と死亡場所について
横浜市立市民病院緩和ケア内科 神野 菜月
- O2-8** 特別養護老人ホーム介護職員の看取りケアに対するストレスの5年間の変容について 第2報
社会福祉法人 三徳会 鈴木 貴文

一般口演3 高齢者 《10月14日（土）15:20～16:20》 第5会場（6F / 大会議室）

座長：五十子敬子（尚美学園大学）

- O3-1** 急性期病院内科に入院した高齢者患者のCONUTを用いた栄養学的生命予後判定と、
高齢者のフレイル（脆弱性）
菊名記念病院 総合診療科 庭野 元孝
- O3-2** 都市部及び非市街地域における高齢者の孤立化と自立に関する一考察
北海道大学大学院 文学研究科 宮嶋 俊一
- O3-3** 高齢者における日常のスピリチュアルな体験（DSE）に関する研究の動向
川崎医療福祉大学 岡本 宣雄
- O3-4** 域に住む高齢者の延命治療に対する意思と家族への伝達の準備
—高齢者同士の語り合いによる結果—
神戸女子大学 川喜田恵美

O3-5 認知症高齢者に対するソーシャルワーク理論と実践の発展経過に関する考察
—Rights based practiceとしてのナラティブ・ソーシャルワーク (NSW) の可能性—
上智大学総合人間科学部社会福祉学科 (嘱託助教) 道念 由紀

O3-6 一般住民の末期がんに対するイメージと患者支援への意識における世代間比較
摂南大学看護学部 竹下 裕子

一般口演4 宗教・スピリチュアル 《10月14日 (土) 10:00~10:50》 第5会場 (6F/大会議室)
座長: 小西 達也 (武蔵野大学)

O4-1 難病患者における医療従事者に対する心理過程の解明 —第1報: 当事者心理の検討—
山口県立大学大学院健康福祉学研究科博士後期課程 松元 悦子

O4-2 被災高齢者の生きる力を支えるケア—東日本大震災での宗教者によるケアの分析—
東洋英和女学院大学大学院 人間科学研究科 博士課程 山田 牧子

O4-3 経文聴取による喪失悲嘆ストレスケア —ペットロス経験者を対象にした実証実験より—
東北大学大学院文学研究科 谷山 洋三

O4-4 現代キリスト教の「天国」理解: その神学のおよび臨床的妥当性の検証
同志社大学 神学研究科 博士後期課程 徳田 信

O4-5 臨死期の観念をめぐって
聖学院大学 院生 小野 久志

一般口演5 死生観 《10月15日 (日) 14:00~15:00》 第5会場 (6F/大会議室)
座長: 小野 充一 (早稲田大学 人間科学部)

O5-1 自死遺族という生き方 —行動と関係性の視点からの検証—
早稲田大学大学院 人間科学研究科 緩和医療学・臨床死生学研究室 下川 千草

O5-2 スピリチュアルケア演習における看護学生の学び
三育学院講師 宮城 眞理

O5-3 看護学生に対するがん終末期患者の病の軌跡を事例に取り込んだ講義の実際
帝京科学大学医療科学部看護学科 大西奈保子

O5-4 がんになっても自分らしく生きていくために —タナトロジーカフェの試み—
豊橋創造大学 大野 裕美

O5-5 自分自身の人生の最期を考える—その実態と促進要因—
市民公開講座参加者を対象とした意識調査より
筑波大学大学院 人間総合科学研究科 疾患制御医学 ヘルスサービスリサーチ分野 羽成 恭子

O5-6 中高生への教育をきっかけとした病院医療と在宅医療の連携改善
「子はかすがいプロジェクト」
横浜市立市民病院 緩和ケア内科 横山 太郎

一般口演6 セラピー 《10月15日(日) 9:15~10:25》 第5会場(6F/大会議室)

座長：浅野美知恵(東邦大学 健康科学部)

- O6-1** がん体験者へのクリエイティブ・ライティング・プログラムの開発
日本女子大学 人間社会学部 門林 道子
- O6-2** 次脳機能障害者家族の介護負担軽減のための音楽療法の在り方
くらしき作陽大学 伊藤 智
- O6-3** スピリチュアルケアとしての音楽の一考察
—ホスピスの音楽療法でのリクエスト曲の歌詞分析を通して—
一般財団法人 薬師山病院 岡下 晶子
- O6-4** 緩和ケア病棟におけるアロママッサージについて
患者・家族・医療スタッフ間のコミュニケーションにもたらす効果
早稲田大学大学院人間科学研究科 石井 友恵
- O6-5** 大学生における、他者との関わり方と、プライベートを晒すことについての
受容度合いについて
早稲田大学人間科学部緩和医療学・臨床死生学教室 石丸裕里加
- O6-6** 大学生の死生観とSNSについて
早稲田大学人間科学部人間環境科学科 緩和医療学・臨床死生学研究室所属 遠田 星
- O6-7** 20代の息子と死別した家族の悲嘆と意味の探求
東北大学大学院文学研究科 研究生 金田 諦晃
-